

新規	自治体行政スマートプロジェクト推進業務 (予算額 30,000千円)	財務部行政経営課 行政改革係 (23 - 6031)
財源内訳	国庫支出金 30,000千円	
支出内訳	2款1項1目 一般管理費 / 特別旅費 248千円、自治体行政スマートプロジェクト推進支援委託料 29,752千円	

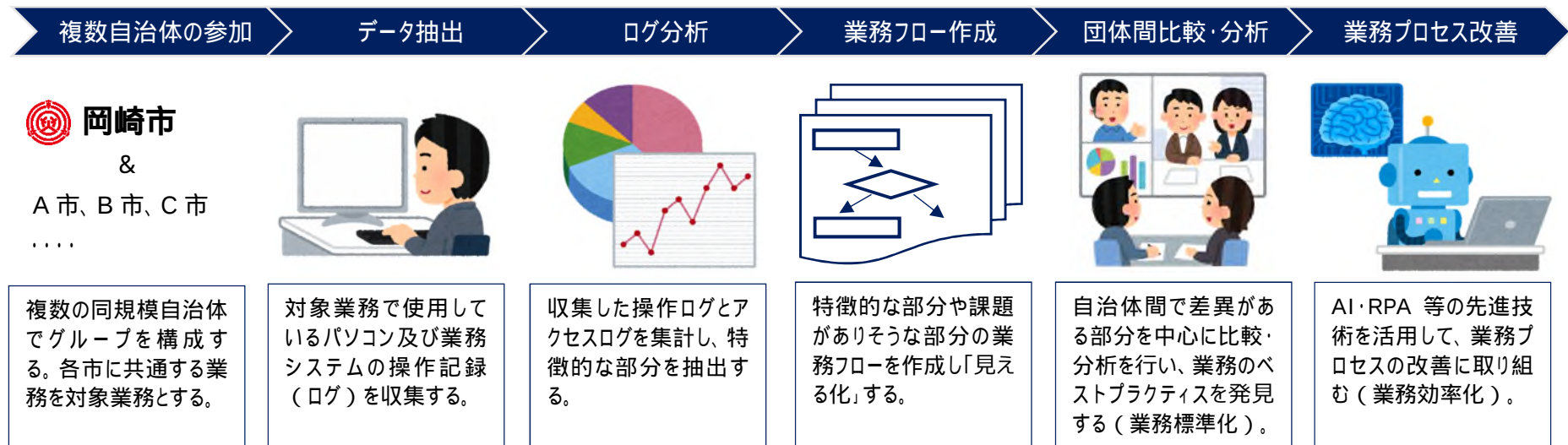
【事業概要】

次期総合政策指針（令和3年度～）に掲げる「スマートでスリムな行政運営の確立」の実現に向けた取組のひとつとして、総務省事業「自治体行政スマートプロジェクト」に参加し、業務の標準化及び AI・RPA 等の先進技術の活用による業務の効率化に取り組めます。

～自治体行政スマートプロジェクトとは～

今後の労働力の供給制約の中、地方自治体が住民生活に不可欠な行政サービスを提供し続けるためには、**職員が、企画立案業務や住民への直接的なサービス提供など職員でなければならない業務に注力できるような環境を作る必要がある**。本事業は、自治体行政の様々な分野で、団体間比較を行いつつ、AI・RPA等を活用した標準的かつ効率的な業務プロセスの構築にモデル的に取り組む自治体を支援することで、汎用性のある実践モデルを構築し、横展開を図ることを目的として実施する。
（令和2年度募集要領から抜粋）

【プロジェクトの進行イメージ】



政策企画支援業務〔予算額 20,676千円〕		総合政策部企画課 企画係(23-6811)
財源内訳	国庫支出金 4,950千円、一般財源 15,726千円	
支出内訳	2款1項11目 企画費／委員報酬 285千円、費用弁償 35千円、特別旅費 252千円、食糧費 12千円、政策企画推進支援委託料 19,492千円、自転車使用料 600千円	

【事業概要】

「一步先の暮らし」の実現にむけ、まちづくりへのIoTをはじめとする先進技術の活用や民間事業者との公民連携などにより、暮らしの課題解決のための事業を組成します。

【主な事業】

サイクルシェア管理運営業務

シェア意識の醸成、CO₂削減、回遊支援などを目的とするサイクルシェア。運営開始から5年目となるR3年度は公民連携による運営手法について検討を進めます。



スマートシティ構築業務

これまでは市域中心部で、国モデル事業の認定を受け先行して都市のスマート化を進めてきました。R3年度は市域周辺部でのスマート化についても検討を進めます。



スポーツツーリズム推進検討業務

経済波及効果が高く、手軽に開催できる「まちなかスポーツイベント」を試験的に開催し、スポーツツーリズム推進の足掛かりとするための課題を洗い出します。



拡充	本会議運営業務 〔予算額 3,910千円〕	議会事務局議事課 議事係(23 - 6378)
財源内訳	諸収入 444千円、一般財源 3,466千円	
支出内訳	1款1項1目 議会費 / 消耗品費 1,020千円、通信運搬費 2,332千円、議場標柱等製作委託料 66千円、議場システム保守委託料 109千円、ペーパーレス会議システム導入委託料 383千円	

新規

タブレット端末の導入により、効果的・効率的な議会運営の実現と
コロナ禍等の非常時における円滑な議会活動を推進します。

- 効果的・効率的な議会運営の実現

データ化された膨大な資料の検索機能や
ページ通知機能などの会議機能、
複数の資料の見比べができる画面分割機能等の
活用により議案審議の充実を図ることで、
効果的かつ効率的な議会運営を実現します。

- 非常時（コロナ禍、災害時等）の対応

非常時におけるオンライン会議の開催や
円滑な情報収集・情報伝達等を推進します。



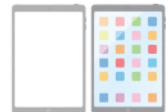
- 業務の効率化・コスト削減

会議資料のペーパーレス化により
資料配付や差替え等の負担を軽減し、
業務の効率化を図るとともに、紙資料の減少による
コスト削減やエネルギー節減を図ります。



- 議会活動の活性化

行政視察等の庁外における公務において、
端末(クラウド)に集約された資料を活用することにより、
議会活動の活性化を図ります。



庁舎修繕業務〔予算額 618,838千円〕

総務部庁舎車両管理課
庁舎管理係(23-6062)

財源内訳 繰入金 64,000千円、市債 325,000千円、一般財源 229,838千円

支出内訳 2款1項8目 庁舎管理費／庁舎整備工事請負費 618,838千円

【福祉会館改修工事の概要】

福祉総合相談体制整備を行った令和2年度に引き続き、フロア改修、空調熱源や各階の空調設備や照明設備のLED化等の施設環境の整備を行います。

■フロアの改修

- ・ 2階会議室整備 ・ 個人情報に係る書類保管用倉庫改修

■設備改修

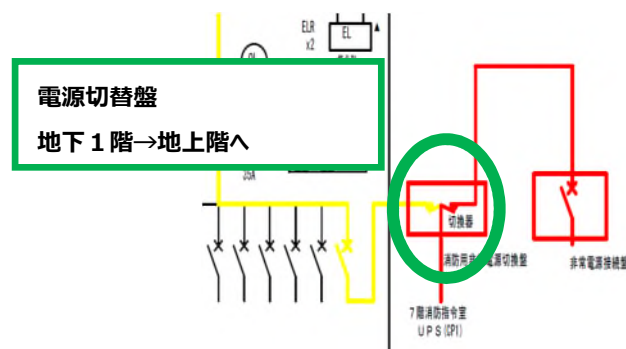
- ・ 空調熱源の更新 ・ 各階の空気調和機、ファンコイルユニットの更新
- ・ 照明設備のLED化



【浸水対策工事の概要】 新規

「矢作川水系乙川 洪水浸水想定区域図（想定最大規模）」における本庁舎の浸水を想定し、短期対策となる改修工事を行います。

■東庁舎7階消防指令センター用の非常電源接続盤の電源切替盤を地上化する工事



■東庁舎電話回線を地上階からの配線とする工事

